

10月の早口言葉

言う

声に出して、早口言葉を言いましょう。

3回つづけて言えたら、○をつけます。

① 隣^{となり}の客^{きゃく}は よく柿^{かき}食^くう客^{きゃく}だ

3回つづけて言えたら○

1回め

☐

2回め

☐

3回め

☐② 客^{きゃく}が柿^{かき}食^くや 飛脚^{ひきゃく}が柿^{かき}食^くう
飛脚^{ひきゃく}が柿^{かき}食^くや 客^{きゃく}も柿^{かき}食^くう

3回つづけて言えたら○

1回め

☐

2回め

☐

3回め

☐③ 栗^{くり}拾^{ひろ}い 栗^{くり}ご飯^{はん} 栗^{くり}羊羹^{ようかん}

3回つづけて言えたら○

1回め

☐

2回め

☐

3回め

☐④ 京^{きょう}の生^{なま}鱈^{たら} 奈良^{なら}生^{なま}まな鰹^{かつお}

3回つづけて言えたら○

1回め

☐

2回め

☐

3回め

☐

はじめはゆっくり、なれたら少しずつ速く。

10月の早口言葉

ゆっくり

言いにくいところで区切った「ゆっくり版」です。
区切りごとに、口を大きく動かしましょう。

① となりのきゃくは／よくかきくう／きゃくだ

コツ：「きゃく」と「かき」を言い分ける

② きゃくがかきくや／ひきゃくがかきくう／ ひきゃくがかきくや／きゃくもかきくう

コツ：「きゃく」と「ひきゃく」を、ていねいに

③ くりひろい／くりごはん／くりようかん

コツ：「くり」の「り」は、舌先で軽く

④ きょうのなまだら／ならなままながつお

コツ：「なま」「なら」「まな」を入れかえない

「／」で区切って、ゆっくり言ってから、つなげていきます。